四　タンカー等（その貨物倉の一部分がばら積みの固体貨物の輸送のための構造を有するものに限る。）		
Dwが二万トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$853.3Dw^{-0.488}$以下であること。	
Dwが四千トン以上二万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$1219Dw^{-0.488}\left(1-0.3\frac{Dw-4000}{16000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
五　液化ガスばら積船		
Dwが一万トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$784Dw^{-0.456}$以下であること。	
Dwが二千トン以上一万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$1120Dw^{-0.456}\left(1-0.3\frac{Dw-2000}{8000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
六　（略）	（略）	
七　ばら積貨物船		
Dwが二十七万九千トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$673.253\times(279000)^{-0.477}$以下であること。	
Dwが二万トン以上二十七万九千トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$673.253Dw^{-0.477}$以下であること。	
Dwが一万トン以上二万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$961.79Dw^{-0.477}\left(1-0.3\frac{Dw-10000}{10000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
八　（略）	（略）	
九　冷凍運搬船		
Dwが五千トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$158.907Dw^{-0.244}$以下であること。	
Dwが三千トン以上五千トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$227.01Dw^{-0.244}\left(1-0.3\frac{Dw-3000}{2000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	

四　タンカー等（その貨物倉の一部分がばら積みの固体貨物の輸送のための構造を有するものに限る。）		
Dwが二万トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$975.2Dw^{-0.488}$以下であること。	
Dwが四千トン以上二万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$1219Dw^{-0.488}\left(1-0.2\frac{Dw-4000}{16000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
五　液化ガスばら積船		
Dwが一万五千トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$784Dw^{-0.456}$以下であること。	
Dwが一万トン以上一万五千トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$896Dw^{-0.456}$以下であること。	
Dwが二千トン以上一万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$1120Dw^{-0.456}\left(1-0.2\frac{Dw-2000}{8000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
六　（略）	（略）	
七　ばら積貨物船		
Dwが二十七万九千トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$769.432\times(279000)^{-0.477}$以下であること。	
Dwが二万トン以上二十七万九千トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$769.432Dw^{-0.477}$以下であること。	
Dwが一万トン以上二万トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$961.79Dw^{-0.477}\left(1-0.2\frac{Dw-10000}{10000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	
八　（略）	（略）	
九　冷凍運搬船		
Dwが五千トン以上	二酸化炭素放出抑制指標の値が$192.9585Dw^{-0.244}$以下であること。	
Dwが三千トン以上五千トン未満	二酸化炭素放出抑制指標の値が$227.01Dw^{-0.244}\left(1-0.15\frac{Dw-3000}{2000}\right)$以下であること。	
（略）	（略）	